

糖尿病オンデマンドセミナー

ご自宅、病院、診療所などから、インターネットを通じてご視聴いただけます。

災害時の糖尿病診療を考える ～ 熊本地震を経験して～



国家公務員共済組合連合会熊本中央病院
糖尿病・内分泌・代謝内科 部長

西田 健朗 先生

オンデマンド配信

配信
期間

2021年

7月8日(木) 12:00～

7月30日(金) 23:59

配信
時間

30分(予定)

抄 録

東日本大震災から10年、熊本地震から5年が経過した。災害は地震だけでなく豪雨、暴風といった自然災害の報告が毎年のようにあり、誰もが備えておく必要がある。とりわけ糖尿病患者は災害弱者であり、糖尿病診療の観点から注意が必要である。

熊本地震の際には、インスリンが持ち出せず翌日、診療所でもらえた1型糖尿病患者、インスリンは持って避難したが血糖測定器は持ち出せず低血糖になった患者、インスリンを持って避難したが避難所では恥ずかしくて打てないという2型糖尿病患者などがいた。そのような状況で患者にどのようにアプローチすることができたかと災害への備えについて解説したい。また、インスリン製剤や血糖測定器などを例として具体的な備えや対処法を紹介し、明日からの先生方の診療と備えにお役立ていただける内容としたい。

本セミナーはオンデマンドセミナーとなるためQAセッションはございません。